

# 2022年 新春対談



町制施行 50 周年を経て、三芳町の新しい一歩となる 2022 年の幕が開けます。今回の広報では三芳町にゆかりがある 3 人が町長と対談。昨年の活躍の振り返りと未来に向けての抱負についてお話をいただきました。



映画監督  
今村 彩子 さん

東京藝術大学 音楽学部楽器科  
ピアノ専攻 3 年生  
岩井 画咲 さん

大崎電気ハンドボール部  
OSAKI OSOL  
元木 博紀 さん

三芳町  
林 伊雄 町長

## 2022年を迎えて

町長.. 2022年の夢と今年の抱負を聞かせてください。

元木.. 自分なりの武器を活かして次のパリ五輪でしっかり活躍できるように頑張っていくことが一番の目標です。また、五輪出場の経験から多くの人にハンドボールの魅力伝えていきたいです。

町長.. 応援しています。最後に住民の皆さんに向けてメッセージをお願いします。

元木.. ハンドボールを知らない人も多いと思いますが、OSAKI OSOL がせっかく三芳町にあるので、ぜひ一度試合を見に来てください！



大崎電気ハンドボール部  
OSAKI OSOL  
元木 博紀 さん

## 東京2020大会を振り返って

町長.. まずは東京2020オリンピック（※以後五輪と表記）男子ハンドボール日本代表選手の大役、お疲れ様でした。今大会唯一の三芳町在住オリンピック、とても嬉しく思っています。

元木.. 光栄です。ハンドボールは開催国枠でなければ出場が難しい状況なので、代表選手となれたことは今後の自分の強みや自信につながります。

町長.. 代表選手としての出場までにはどんな苦労や困難がありましたか。

元木.. 2年前までは日本代表メンバーに入っても試合には出られなかったんです。どうしたら自分の本領が発揮できるかを見据えながら練習をしてきま

した。日本代表の監督にダゲル氏が就任した時に、「100%本気でやっていない」と言われたことも着火剤となり、あきらめずに更に努力したことが今につながっていると思います。人間、一回どん底を見ると、頑張れるものですね。

町長.. 努力が大きな財産になって次に生きてくるんですね。元木選手はサウスポールのエースとして活躍されていますがサウスポーは少ないのでしょうか。

元木.. 少ないですが、近く若手の選手が3人入ってきます。負けていけないですね。

町長.. そうですね。では、次に五輪でのエピソードを聞かせてください。

元木.. 選手村のホテルでは日本の試合が大型スクリーンに映し出されていて、他の競技の代表選手と盛り上がりながら日本を応援しました。日本人らしさが垣間見えましたね。

町長.. 海外の選手との交流も、元木.. 選手村で自国のピンバッジを10個渡されるんです。それを様々な国の人種・民族の選手と交換して...全世界が和気あいあいとしていました。



▶▶町内小学校での講習会。プロからの指導で子どもたちの投げ方が向上していました。



## 子どもにハンドボールの楽しさを！

OSAKI OSOL は 2012 年に小学生を対象としたハンドボールチーム「みよし大崎ジュニアハンドボールチーム」を設立。毎週 2 回の練習をして県内優勝を目標に活動しています。その他、毎月 1 回ハンドボール教室の実施、さらに町内の小学校で選手スタッフ指導のもと「投力向上」を目標とした講習会を実施しています。



OSAKI OSOL HP



みよし大崎ジュニアハンドボールチームHP

